

～第14回Cafeプレイエル & Gallery やましろコンサート～

辻 幹雄 11弦ギターリサイタル 風花のコンサート

かざはな



2002年カフェプレイエルにて

心から心へ

魂から魂へと繋いでゆく11弦のひびき

【辻 幹雄プロフィール】

- 1951年 秋田県鷹巣町に生まれる。
 - 1980年 バッハ・リサイタルで楽壇にデビュー。
 - 1983年 11弦ギターと出会う。
 - 1985年 トルバドール・ハーブ(西村光世)と11弦ギターでルネッサンス期のリュート二重奏曲を演奏。
 - 1988年 ソウルのオリンピック記念ホールで行われたギターフェスティバルに招待され、組曲「春のゆくへ」を発表。
 - 1989年 サントリーホールでリサイタル
 - 1991年 ニューヨークのカーネギーホールで11弦ギターのリサイタルを行い国際的な評価を得る
 - 1996年 チェルノブイリ事故後10年、ベラルーシを始めとする東欧・北欧諸国にて鎮魂のコンサートを行う
 - 1997年 浜離宮朝日ホールでリサイタルCD「黎明」を発表
 - 2004年 食育ミュージカル「いのちの歌」の音楽を担当
- 現在は、全国各地で小規模なコンサートを展開している。
信州とは縁が深く音楽文化ホールでのコンサートや福祉施設の運営資金を集めるチャリティコンサートを行っている
オリジナルCD「風の標」「月光の森」「黎明」「水鏡」「いのちの歌」
2002年7月にはcafeプレイエルでコンサートを行った

11弦ギターについて

11弦ギターは、40年程前にヨーロッパの古楽器であるルネッサンス・リュートをモデルにスウェーデンのG・ポリンによって初めて製作されました。
6本の弦でできた普通のギターと比べ、調制(キ)が短3度(一音半)高く、アルトギターとも呼ばれています。明るく洗練された音色と、重厚な低音弦の響きは、今までのギターには無い透明で深遠な世界を表現してくれます。

2006.2.26(日) 午後 3:30～
Cafeプレイエル 喫茶ホール
3,000円(飲み物付)
30席 限定 チケット前売り

プログラム

映画「禁じられた遊び」より テーマ
アルハンブラ宮殿の思い出 他
辻幹雄オリジナル
風花・こもれ火の中で・龍神の舞 他

主催: Cafeプレイエル & ギャラリー やましろ 波田町上赤松8058-5

Tel 92-8158 or 92-8404

http://www.geocities.jp/p_pleyel/

作家四人展
陶器 磁器
ガラス 手織

1月～3月冬の企画 しあわせ四人展 開催中

篠田明子 (磁器)	花の染付紋様
平林昇 (陶器)	焼き締め
高津美美子 (ガラス)	ガラス工芸
富沢公子 (織)	草木染手織紬

ご自身のための大切な一点として、春のお祝やプレゼントにどうぞ

